

☆☆☆「強く 正しく 健やかな西小っ子」に！☆☆☆

大村市立西大村小学校
学校だより

一歩前へ

文責：校長 高木 修
令和7年4月21日 No.2

☆☆☆子どもが「喜んで登校し 満足して下校」する学校づくり☆☆☆

◆ 安全に気をつけて

毎朝の日課として、私は校門前で立哨指導をしています。西大村小学校では、始業式の翌日(8日)から始めました。子どもたちの登校を見守りながらあいさつをしています。子どもたちがにこやかに、元気にあいさつをしてくれるのでとても朝から気持ちがいいです。また、6年生がボランティアで一緒に立哨してくれることもありがたく思っています。



立っていて感心したことは、信号機の押しボタンを押すタイミングを、子どもたちが考えて押していることです。車が連なっているときや、横断歩道の前に人が集まっていないときはボタンを押さず、車が途切れたときや人が集まってきたときまで待って押しているのです。この押しボタンは押すとすぐに変わるのですが、車が連なっているときに押しても車はそれに反応できず、すぐに止まることはできません。また、一人来るたびによりも、集まったときに押す方がまとまって渡れるし、車が止まる回数も減らすことができます。安全を考えたいいい習慣が身に付いているなあと思いました。

ただし、危ない場面もあります。信号が「赤」なのに、それを自分の目で確認しておらず、渡ろうとしてしまったり、車の状況を確認せず、信号が「青」になると同時に勢いよく渡ろうとしてしまったりといった場面です。幸いにして、事故にはつながらずに済んでいますが、とてもとても心配です。そこで、安全な渡り方について、改めて整理してみました。

- ① 信号が「青」であることを必ず自分の目で確認する。
- ② 「青」であってもすぐには渡らず、車が来ていないか、自分の目で左右の確認をする。
- ③ 車が来ている場合は、車が止まったことを自分の目で確認する。

これが確実にできれば、事故を防ぐことができます。特に③では、車を運転している人と目を合わせて、おじぎをするくらいの余裕があればなお良いと思っています。

安全に十分留意した行動ができるよう、学校でも指導をしていきたいと思っています。御家庭でも、是非、話題にされてください。

◆ 歓迎遠足に行ってきました

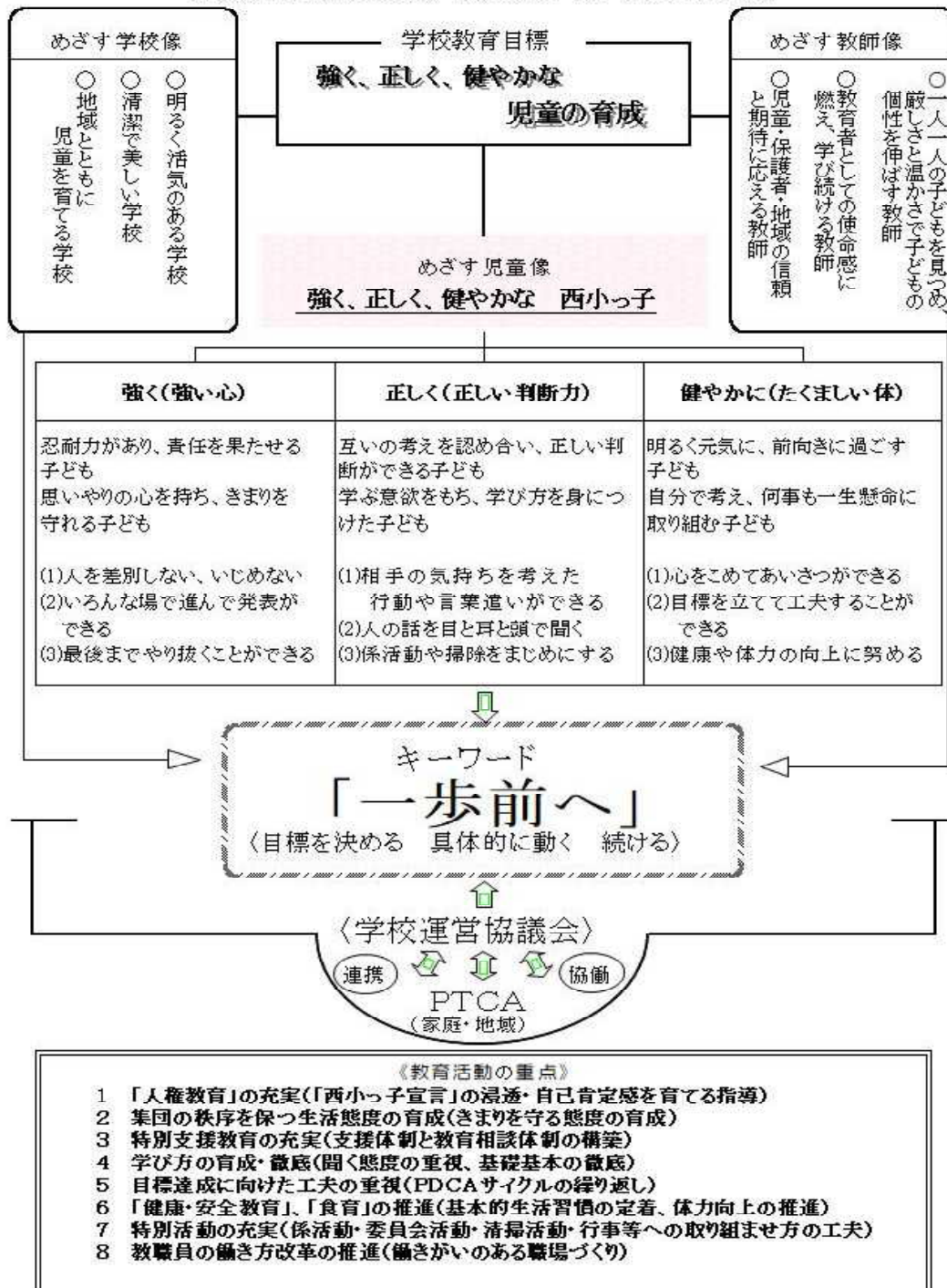
4月18日(金)は、歓迎遠足でした。午前4時頃の雷雨の影響が心配でしたが大丈夫でしたし、空もだんだんと日が差してきて、いい遠足日和となりました。全校で連なって森園公園までの往復を頑張って歩きましたのでとても疲れたと思いますが、現地では子どもたちが、それぞれの学年で楽しく過ごしていました。1年生も6年生のおかげで安心して過ごしていました。



令和7年度 大村市立西大村小学校 学校経営グランドデザイン

～児童や保護者に信頼され、地域と共にある学校づくり～

(児童が「喜んで登校し、満足して下校」する学校づくり)



※ 上記は、今年度の学校経営グランドデザインです。「強く 正しく 健やかな 児童の育成」のために、「一歩前へ」を合言葉にして、全教職員が一致団結して取り組んでいきます。